

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス てんとうむし		
○保護者評価実施期間	令和8年 3月 2日		～ 令和8年 3月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	令和8年 3月 2日		～ 令和8年 3月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	職員の意見等を把握する機会を設け、内容を業務改善につなげています。	昼礼や終礼で職員同士がしっかり話し合う時間を設けることで支援に対する方向性や注意点などを共有し統一しています。また、支援の振り返りを行う中で継続していく対応・変えていく対応を話し合い改善につなげています。	引き続き、職員間の情報共有を徹底していきます。職員のスキル向上のため研修等への積極的な参加を促し、専門性の高い支援に取り組んでいきます。
2	子どもの自己決定・自己選択する力を尊重し高めていけるよう支援を行っています。	子どもの現在の発達段階や特性、得意な事・不得意な事を観察し、子どもに合わせた課題や活動プログラムを設定しています。また、絵カードなどを用いて選択や意思の確認を行っています。	子どもの成長や特性を理解し配慮しながら課題や活動プログラムの内容を検討していきます。また、継続して使うツールや声のかけ方等を工夫していきます。
3	保護者と事業所で連携し、必要な情報の提供・共有をしっかりと行っています。	必要に応じて事業所で面談を行ったり、電話での相談を行っています。定期的に会報を発行し、活動の内容や今後の行事を発信しています。送迎時に、利用時の様子を伝えるほか、スマートフォンアプリを活用し、保護者と情報共有を行っています。	引き続き保護者との情報共有を行っていきます。また、相談の内容は職員間で共有し保護者に対応を話し合い、支援に取り組んでいきます。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと交流する機会がありません。	地域との交流を進める方法や体制を作る時間の確保が難しい。	地域の店舗利用やボランティアとの交流を進めていく等、検討していきたいと思います。
2	保護者に対してのペアレントトレーニング等を行っていません。	ご希望がある場合は面談を行っていますが、プログラムとしてのペアレントトレーニングは実施しておらず、機会が少ない。	個別の面談は継続していきます。ホームページや会報等で情報提供するとともにプログラムとしてのペアレントトレーニングは必要に応じて検討します。
3			